

大正四年の作新館文庫（大関文庫）蔵書目録

大沼美雄

解説

「作新館文庫」（大関文庫）は下野国黒羽藩の藩学「作新館」（現大田原市立黒羽小学校、二〇〇五年九月三〇日までは那須郡黒羽町立黒羽小学校）の旧蔵図書を中心に構成されている文庫であり、現在は大田原市（二〇〇五年九月三〇日までは那須郡黒羽町）の「黒羽芭蕉の館」に収蔵され『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』（黒羽町教育委員会、一九八一年）が作成され、公開されている。

黒羽藩や黒羽藩学の蔵書について、筆者は既に「幕末・明治期の下野黒羽藩における蔵書目録⁽¹⁾」で、『諸家蔵書并作新館蔵書』（『地山堂雑記』第十八編）と『黒羽藩庫御蔵書目録』を翻刻して紹介し、その幕末から明治初期までの全体像を明らかにしている。廢藩置県後は黒羽城も江戸の藩邸も廃城閉邸になり、国元でも江戸でも御納戸内の書籍は藩学であつた作新館に移管されていったと推測される。もちろんすべてが移管されたわけではない。用不用が吟味され、不用とされた書籍は相当大量に処分されたようである。幸いにも用とされ処分を免れた書籍は、「黒羽在蔵書」と称されて小学校の所管を離れ、在京の大関家の所有物として黒羽で管理、保存され貸出等が行われていた。しかし、大正四年（一九一五年）十一月に大関増輝（子

爵、一八七九年〈明治一二〉～一九六四年〈昭和三九〉）が、書籍三二〇九冊と書籍箱六〇個を黒羽町に寄贈し、所有権を旧藩主家大関家から黒羽町に移動させた。その時に作成せられた書籍の目録が『図書目録等綴』（旧黒羽町教育委員会・現大田原市産業観光課所蔵「黒羽町所蔵文書」請求記号・ニ45）内に収められている「図書目録」である。本稿ではこれを翻刻する。

これは幕末・明治初期の史料である『諸家蔵書并作新館蔵書』（『地山堂雑記』第一八編）及び『黒羽藩庫御蔵書目録』と、一九一一年（昭和五六）の『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』との中間に位置する。『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』が示している「作新館文庫」（大関文庫）の現在の状態が、少なくとも大正四年の時点にまで遡及できることを明らかにする史料として重要である。例えば、『諸家蔵書并作新館蔵書』（『地山堂雑記』第一八編）中の「御在所御納戸御蔵書目録」には、確かに著録されていた『孝經』一冊が著録されず、「書籍ニ十三経トアレトモ十二経タケナリ」と記述されている所を見ると、大正の初期には既に「十三経⁽²⁾」から『孝經』が失われて「十二経」になっていたことがわかるのである。

本目録の著録者は不明であり、記載に不正確な点もある。例えば、第二丁裏の「大学衍義」は、宋の真徳秀の

『大学衍義』（全四十三卷

記）に「圖書調査表」と墨書。縦二五・五糸、横一八・〇糸。表紙は白地。罫紙、紙数は三十九丁。半丁あたり十行。筆書き。

全二十冊本）で間違はないが、第二丁表の「大学衍義」は、正しくは「大学衍義補」であり、明の丘濬の『大学衍義補』（全百六十巻全六十冊本）を指すものである。

【注】

(1)拙稿「幕末・明治期の下野黒羽藩における藏書目録」『書物と社会変容』第一号、書物・出版と社会変容研究会（一橋大学）、二〇〇六年。

(2)「十三經」とは『周易』・『尚書』・『毛詩』・『周礼』・『儀礼』・『礼記』・『春秋左氏伝』・『春秋公羊伝』・『春秋穀梁伝』・『論語』・『孝經』・『爾雅』・『孟子』を指す。

【付記】

本稿を纏めるに当たっては久野俊彦氏（栃木翔南高等学校教諭）からなみなみならぬご協力を賜りました。厚く感謝申し上げます。

書誌

「図書目録」

外題は表紙右に「昭和十三年九月下鳥正憲氏ノ譜ニ依リテ謄写シテ交付ス」、表紙中央に「圖書目録」、表紙左上に「大正四年評價」、表紙左下に「大関家」と墨書。内題は第一丁表（以下「1才」と表

凡例

一、翻刻に当たっては、漢字については、正字体・通行字体はそのままとし、異体字は原則として通行字体に改めた。変体仮名は平仮名に改めた。

一、改行は／印で示した。改丁部分は、「（1才）」のように示した。
一、明らかな誤字は右傍に＊を付し、その下の（）内に正しく註記した。

一、抹消されている部分には抹消線を付けた。

一、頭注や頭注による文字の訂正箇所については頭注①のように示し、本稿の末尾にまとめた。

一、二十五丁表以下は図書目録ではないが、作新館文庫（大関文庫）に關係する史料群があるので、そのままで翻刻した。なお、この史料群の中の抹消され訂正がなされている部分については抹消線を付け、その下に訂正された文字を（）に入れて示した。

圖書目録（表紙）

大正四年評價

大閥家

—（表紙）

毛詩

爾雅

公羊傳

穀梁傳

孔子像

画家不詳

不詳

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

韓詩外傳	韓嬰	實曆九	五	一円	一	三十錢
貞觀政要	唐、吳兢	不詳	一〇	一円五十錢		
易學啓蒙	不詳	寶曆二年	二	五十錢		
塩鉄論	桓寬	天明七年	六	二円		
劉向列女傳	劉向	承應二年	八	一円		
台灣鄭氏記事	川口長孺	不詳	一	一円		
淮南鴻烈解	高誘	寛文甲辰	二	一円		
學寮日典	不詳	不詳	三	一円		
農諭	鈴木為蝶軒	天保二年	四	三十錢		
農業餘話鈔	小西篤好	文政戊子	五	三十錢		
養生訣	不詳	不詳	六	五十錢	漢文無點	
食事養生解	高井伴寬	不詳	七	三十錢		
性命問答	高嶋邦	寛政八年	八	三十錢		
民間備荒錄	建部清庵	二十錢	九	三十錢		
雖知其(苦)庵養生物語	小幡景憲	四十錢	一〇	五十錢		
成形図説	不詳	寫本	一一	六十錢		
和節用	保野通尚	三十錢	一二	七十錢		
始起聞書	不詳	五十錢	一三	八十錢		
農家益	田中雅樂郎	一円	一四	一百円		
農家益後編	大藏永常	文政九年	一五	三十錢		
尾崎雅嘉	享和元年		一六			

」(12-)

養生囊	小川先生著	不詳	一	一	二	一円
經濟錄	太宰春臺	不詳	一	五	一円	
合類書籍目錄大全	多田勘兵衛	享和元年	一	一一	七十錢	
彙刻書外集	顧脩	不詳	一	一〇	三円	
格物入門	美國、丁鱗良	慶応戊辰	一	六	五十錢	
近思錄	朱熹	不詳	一	四	七十錢	
奇器図説	王徵、譯		二	五十錢	寫本	
聯邦略略	不詳	文久辛酉	三	三十錢	訳者不詳漢文ナリ	
智環啓蒙	香港、英華書院譯	清、咸豐七年	四	三十錢		
瀛海志略	徐繼畲	文久辛酉	五	五十錢		
^② 左氏棲覽	龔而安	安永九年	六	六十錢		
近代名家著述目錄	堤朝風	天保七年	七	七十錢		
史記助字法			八	三十錢		
異体字辨	中根璋	不詳	九	五十錢		
斯文學会講義錄			一〇	六十錢		
令義解	不詳	不詳	一一	七十錢		
海錄碎事	宋、葉廷珪		一二	五十錢		
大東世語	服部南郭		一三	五十錢		
西洋衣食住	不詳	不詳	一四	六十錢	寫本	
萬國史略	西村鼎	明治二年	一五	三十錢		

(18才)
-10-

」(19才)

大日本國軍艦圖解	和蘭兵學校捷書	和蘭訳司	本木正榮	嘉永壬子	文化五年	嘉永壬子	長赤水	神田孝平	和蘭訳書	不詳	和蘭譯書	不詳	同	不詳	和蘭譯書	不詳	同
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	二	二	一	一	二	一	一	一○	一	一	一	一	八	八	九
一	一	一	二十錢	二十錢	二十錢	二十錢	三十錢	二十錢	二十錢	三十錢	三十錢	二十錢	二十錢	三十錢	三十錢	四十錢	五十錢
四十錢	二十錢	二十錢	二十錢	二十錢	二十錢	二十錢	三十錢	二十錢	二十錢	三十錢	三十錢	二十錢	二十錢	三十錢	三十錢	四十錢	五十錢

初等綴字書

初等綴字書

」 (23丁)

相願候也

附記

ウエルソン第一讀本
ウエルソン第二讀本
初等讀本

(三行空き)

冊數合計三千二百九冊

價格金六百參拾八円五十錢
外 本箱六拾個 此價三拾円

價格總計金六百六拾八円五拾錢也

」 (23丁)

大正四年十一月四日 家令 小山 忠 錄

(一行空き)

黒羽町長 室井陣四郎殿

(八行空き)

」 (24丁・白紙)

」 (24丁・白紙)

感謝狀

頭注① 三田稱平教頭時代購入

頭注② 捷

頭注③ 麟

図書寄附願 写

和漢韻文書 参千貳百九冊 本箱 六拾個

此評価金

右ハ拙家累代ノ藏本ニシテ元作新館ニ使用シ來候処

御即位之大典ヲ榮トシ附記ノ希望にて本町第一尋常
高等小学校へ寄納仕候間御採有之度 此段目録相添ヘ
旨趣ニ基キ該館ニ利用セシメ度候

毎年図書整理上調査ノ場合ハ令扶中臨席ヲ要シ置候

千葉県長生郡一ノ宮町

從四位子爵大関増輝代理

」 (25丁)

-13-

從四位子爵大関増輝殿

(二行空き)

黒羽第一尋常高等小学校長

涉江義也

書籍一覽御願ノ件

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

」 (26才・白紙)
」 (26才)

從四位子爵大関増輝殿

昭和廿五年九月六日 残□□□渡請求稻野助教へ

」 (27才)

大関増輝

代理 荒牧兼作

昭和廿二年一月十四日

書籍引渡請求

黒羽第一小学校倉庫内

一大関家所有書籍本全部

大正四年十一月廿四日寄付シタル三千二百九冊ヲ除キタル残全部

御校二対シ大正四年十一月廿四日寄贈致シ置キ候和漢洋

書別紙感謝状ノ通り全部昭和廿三年三月廿日午前十時

閲覧仕度候間御揃置キ相度此段願奉候也

右
荒牧兼作

」 (27才)

一右本ハ元作新館設立當時大関ノ本ヲ同倉庫内ニ入置キタルヲ其ママ倉庫ヲ現小学校地内ニ移転シ其内ヨリ大正四年十一月廿四日目録ヲ添ヘ寄付シタリ其残リ全部ハ大関家ノ所有ナルニ依ニ般改メテ立会ノ上御引渡相成度請求候也

付先日寄付シタル三、二〇九冊ノ受入タル以上ハ有益

御使相願度候也

昭和廿五年九月十一日

一和漢洋書 三千武百九冊
一本箱 六十個

右御寄贈被成下御厚志之段深ク感謝ノ意ヲ

表ス

大正四年十一月廿四日

管理人 荒牧兼作
印

」 (28才)

」 (31枚)

書籍閱覧申請

東京都杉並区上荻窪一ノ一七一

寄附以外書籍引渡請求
黒羽第一小学校倉庫内

一大正四年十一月廿四日寄附したる二千一百九冊を除きたる全部

右本は元作新館設立當時大関家の本全部を同倉庫内に入置きたるを其まゝ倉庫を現小学校地内に移転し

其内より大正四年十一月廿四日に目録を添え寄附

したり其残全部は大関家の所有なるに依つて

一般改めて立会の上御引渡相成(願)度請求候也

付先に寄附したる二千一百九冊の本は有益に御使用

相願度候也

昭和卅三年八月廿三日

代理 荒牧兼作 印
大 関 増 輝
黒羽町長
機政光殿
黒羽第一小学校長
森政男殿

」 (32枚)

書籍閱覧申請

東京都杉並区上荻窪一ノ一七一

(一行空き)

黒羽町長
磯政光殿

黒羽第一小学校校長

昭和二十六年一月廿三日

(四行空き)

」 (32枚)

」 (33枚)
書籍閱覧申請

御校に對し大正四年十一月廿四日寄贈致置和漢洋書昭和三十六年八月三十日迄の間に於て閲覧仕度候間此段申請候也

大関家扶

荒 牧 兼 作 印

代理 荒 牧 兼 作
大 関 增 輝

」 (33枚)
書籍閱覧申請

大関家扶

荒 牧 兼 作 印

代理 荒 牧 兼 作
大 関 增 輝

荒 牧 兼 作

黒羽町長

磯政光戸村大蔵殿

黒羽第一小学校長

森 政男殿

書籍閱覧申請

東京都杉並区上荻窪一ノ一七一

大 関 増 輝

代理大閑家執事

荒 牧 兼 作

御校に對し大正四年十一月廿四日寄贈致し置和漢洋書昭和二十七年

十月三十日迄の間に於て閲覧仕度候間此段申請候也

昭和三十七年九月廿八日 黒羽町大字黒羽田町

荒 牧 兼 作 印

黒羽町々長戸村大蔵殿

黒羽第一小学校々長

永山喜代次殿

感謝状写
一 和漢洋書 三千二百九冊
一本箱 六拾個

右御寄贈被成下御厚志之段深く感謝の意を表す

大正四年十一月廿四日

黒羽第一尋常高等小學校長
瀧江義也 印

」 (35枚・白紙)

図書寄附願

一 和漢韻文書 三千一百九冊 本箱六拾個

此評価金

右は拙家累代の藏本にして元作新館に使用シ來候處御即位之大典を
榮とし附記の希望にして本町第一尋常高等小学校へ寄納仕候間
御採納有之度 此段目録相添へ相願候也
附記 黒羽町図書館設置せらるゝ時は所謂知識之寶庫たる旨趣に基き
博く該館に利用せしめ度候

千葉縣長生郡一ノ宮町
從四位子爵大閑増輝代理

家令 小山忠錄 印

大正四年十一月四日

黒羽町長 室井陣四郎殿

」 (36枚・白紙)
-17-

」 (37枚)

」 (37枚)

昭和廿五年九月十五日 黒羽町長川島金之助

昭和卅一年十月十七日 磯政光 校長 宛

昭和卅三年八月一「十三」日 '' 高梨校長

昭和卅五年一月一「十三」日 '' 森政男

昭和卅七年九月廿八日

昭和卅七年九月廿八日 町長戸村大蔵 永山校長

昭和卅八年二月十三日 町長 学校長宛 一通書

昭和 年 月 日

」 (38枚)

書籍閲覧申請

東京都杉並区上荻蓮一ノ一七一

大 閥 増 輝

右代理大閥家執事 荒 牧 兼 作

貴校に對し去る大正四年十一月二十四日寄贈致

しましたる和漢洋書を昭和三十八年九八月末日

までの間に閲覧いたしたいのでその期日を御報告

トヤハヨウツ申請します

昭和三十八年一月十三日

荒 牧 兼 作 印

黒羽町長 戸村大蔵殿

黒羽第一小学校長 永山喜代次殿

」 (39枚)